

令和 7 年 9 月

公益財団法人熊本県武道振興会の
経営状況を説明する書類

熊 本 県

目 次

令和6年度 決算に関する書類

令和6年度 事業実施報告	1～ 7
令和6年度 決算書	8～13

令和7年度 事業計画に関する書類

令和7年度 事業計画	14～19
令和7年度 収支予算書	20～22

令和 6 年 度

決 算 に 関 す る 書 類

令和6年度 公益財団法人熊本県武道振興会事業報告書

【公益目的事業】

1 武道普及奨励に必要な事業

武道普及の推進を図るため講習会及び稽古会、教室活動並びに演武会を開催した。

また、個人の稽古（練習）及び武道団体等に大会等のため施設を貸与することにより国民の心身の健全な発達に寄与することを目的として以下の事業を実施した。

（１）各武道講習会（研修会）

ア 日本武道館との共催事業における各武道講習会（研修会）

①熊本県（八代市）地域社会弓道指導者研修会

- 期 日 6月29日（土）、30日（日）
- 講 師 窪田史郎 範士八段（（公財）全日本弓道連盟）
鈴木克己 教士八段（（公財）全日本弓道連盟）
- 内 容 基本動作、指導法、実技等、救急処置法（AED（除細動器）操作方法）
- 会 場 八代市弓道場
- 参加者 70人

イ 県内武道団体との共催事業における各武道講習会（研修会）

①熊本の武道史講演会～戦後から令和へ～（古武道）

- 期 日 9月16日（月）
- 内容（題目及び講演者）
 - ・「日置流肥後竹林派弓術のあゆみ」
浅野幸一郎（日置流肥後竹林派弓術 師範）
 - ・「大東流合気柔術のあゆみ」
鍋田憲男（大東流合気柔術九州大東館 代表）
 - ・「宮本武蔵継承野田派二天一流（野田派）武蔵は、なぜ小次郎に勝てたか」
荒木章博（宮本武蔵継承野田派二天一流（野田派）第21代総師範）
- 会 場 剣道場
- 参加者 80人

②各武道講習会（研修会）

②—1 熊本県日本拳法講習会

- 期 日 10月13日（日）
- 講 師 黒木惇哉（熊本県日本拳法連盟 理事長）
- 内 容 基本動作、指導法等
- 会 場 柔道場
- 参加者 7人（YouTubeによるライブ配信）視聴回数50回数

②—2 杖道伝達講習会

○期 日 11月17日(日)
 ○講 師 上村恭徳 六段((一財)熊本県剣道連盟杖道部会)
 米井浩一 六段((一財)熊本県剣道連盟杖道部会)
 ○内 容 杖道の形講習
 ○会 場 剣道場
 ○参加者 41人

②—3 少林寺拳法研修会

○期 日 12月15日(日)
 ○講 師 庭田孝男 准範士(法階)七段(武階)(熊本県少林寺拳法常任理事)
 木村俊介 准範士(法階)七段(武階)(熊本県少林寺拳法常任理事)
 平林将人((株)キューネット)救急処置法、AED 操作操作指導
 ○内 容 基本動作、指導法等の講習、救急処置法(AED(除細動器)操作方法)
 ○会 場 剣道場
 ○参加者 35人

(2) 武道稽古会

○期 日 4月2日(火)~3月28日(金)
 ○時 間 午後7時から午後8時
 ○講 師 剣道:尾方正照 範士八段他8名、なぎなた:一川治子 範士他1名
 柔道:荒木 通 八段他1名、空手道:東郷 勇 八段他2名
 ○会 場 剣道場・柔道場
 ○内 容 武道愛好者の稽古会(実技練習会)
 ○参加者(延) 単位:人

柔道	剣道	空手道	なぎなた
2, 429	1, 477	244	486

(3) 施設の貸与

○期 日 4月2日(火)~3月31日(月)
 ○時 間 午前9時から午後9時
 ○個人稽古(練習)の利用人数(延) 単位:人

一般	大 学	高校生	中学生	小学生
1, 582	13	86	44	455

○武道団体及びその他の団体の施設の使用状況

単位：件

(柔道場)				
柔道	空手道	合気道	少林寺拳法	その他
40	14	62	16	122
(剣道場)				
剣道	なぎなた	居合道	少林寺拳法	杖道
64	11	4	10	88
その他	—	—	—	—
30				
(小道場(第1・第2))				
柔道	空手道	合気道	極真空手	居合道
44	29	87	101	109
少林寺拳法	その他	—	—	—
142	56			
(会議室(第1・第2))				
柔道	剣道	空手道	なぎなた	少林寺拳法
32	45	15	9	12
その他	—	—	—	—
47				

(4) なぎなた女性教室

○期 日 4月2日(火)～3月28日(金)

○講 師 山川由紀 錬士

○会 場 剣道場

○参加者 延 234人

(5) 熊本県武道祭

日本の伝統文化の継承及び振興を図るため、尚武の国にふさわしい武道祭として、武道10団体による(柔道、剣道、空手道、なぎなた、銃剣道、少林寺拳法、合気道、弓道、相撲、日本拳法)の各武道の代表的な形の模範演武を行った。

なお、事後に演武動画を YouTube 動画配信サービスによる配信を行った。

○期 日 11月9日(土)

○会 場 剣道場

○参加者 250人

(6) AED心肺蘇生法及び救急処置法医科学講習会

熊本県(八代市)地域社会弓道指導者研修会及び少林寺拳法研修会の開催時に実施した。

○期 日 6月30日(日)熊本県(八代市)地域社会弓道指導者研修会
12月15日(日)少林寺拳法研修会

○講 師 山内俊雄(日本赤十字社 熊本赤十字病院)(弓道研修会時)
平林将人((株)キューネット)(少林寺拳法研修会時)

○会 場 八代市弓道場(弓道)
熊本武道館剣道場(少林寺拳法)

○参加者 70人(弓道)
35人(少林寺拳法)

2 青少年育成指導に必要な事業

青少年の健全育成を図るために教室事業等を開催し、教室活動を通じてたくましい心と豊かな人間性の寛容さをはぐくみ社会に貢献できる人間となるための人格形成を目的として以下の事業を実施した。

(1) 少年武道教室

- 期 日 4月2日(火)～3月28日(金)
- 講 師 剣道：内原博文 七段他1名、なぎなた：一川治子 範士他1名
柔道：荒木 通、八段他1名、空手道：東郷 勇 八段他2名
- 会 場 剣道場・柔道場
- (暑中稽古) 7月23日(火)～7月26日(金)
- (稽古収め) 12月19日(木) 柔道、空手道 20日(金) 剣道、なぎなた
- (寒稽古) 1月7日(火)～10日(金)
- (鏡開き式) 1月13日(月 祝日)

○参加者(延)

単位：人

柔道	剣道	空手道	なぎなた
172	419	973	613

(2) 書道教室

- 講 師 林 孝子 書道師範
- 期 日 5月18日(土)～3月15日(土)計20回
- 会 場 第2会議室
- 参加者 延126人

(3) 幼少年武道1日体験教室

熊本県「県民スポーツの日・ふれあいスポーツ」との共催として幼児年長から小学6年生までを対象に武道の初歩的動作の体験教室を実施した。

- 期 日 10月14日(月 祝日)
- 会 場 柔道場及び剣道場

○参加者

単位：人

柔道	剣道	空手道	なぎなた
1	9	7	0

3 施設管理運営について

(1) 防火訓練

- | | | |
|-----|------|------------------------------------|
| 第1回 | ○期 日 | 6月14日(金) 午後2時から |
| | ○内 容 | 防火訓練(総合訓練)及び消火器の操作手順、消火訓練、講評 |
| | ○参加者 | 熊本市消防局4名、消防設備業者1名、法人職員5名、武道連盟等職員5名 |
| 第2回 | ○期 日 | 12月18日(水) 午後1時から |
| | ○内 容 | 防火訓練(総合訓練)、講評 |
| | ○参加者 | 消防設備業者1名、法人職員5名、武道連盟等職員他5名 |

(2) 令和6年度(2024年度)熊本市震災対処実働訓練

- | | | |
|-----|------|--|
| 第1回 | ○期 日 | 4月19日(金) |
| | ○内 容 | 地域、施設管理者、避難所担当職員の参集、顔合わせ、連絡先確認
分散備蓄倉庫への非常食料等の搬入、資機材点検及び整理整頓
避難所非常用電話機の取り扱い説明 |
| | ○参加者 | 熊本市避難所担当職員2名、砂取校区第5町内自治会5名
法人職員3名 |
| 第2回 | ○期 日 | 11月15日(金) |
| | ○内 容 | 災害発生時に熊本武道館避難所の開設における初動・手順等、運営
内容等及び備蓄物品の確認 |
| | ○参加者 | 熊本市避難所担当職員2名、砂取校区第5町内自治会6名
法人職員2名 |

(3) 理事会

- | | | |
|-----|------|---|
| 第1回 | ○期 日 | 5月15日(水) |
| | ○内 容 | 事業の執行の状況報告
第1号議案 令和5年度事業報告について
第2号議案 令和5年度決算報告並びに監査報告について
第3号議案 令和6年度第1回評議員会の開催日程(案)について
第4号議案 その他 |
| 第2回 | ○期 日 | 5月30日(木) |
| | ○内 容 | 第1号議案 正副理事長の選任について
第2号議案 その他 |
| 第3回 | ○期 日 | 3月6日(木) |
| | ○内 容 | 事業の執行状況報告
第1号議案 令和6年度収支補正予算書(案)について
第2号議案 令和7年事業計画書(案)について
第3号議案 令和7年度収支予算書(案)について
第4号議案 令和6年度第2回評議員会の開催日程(案)について |

第5号議案 その他

(4) 評議員会

第1回	○期	日	5月30日(木)
	○内	容	第1号議案 令和5年度事業報告について 第2号議案 令和5年度決算報告並びに監査報告について 第3号議案 役員(理事・監事)の任期満了に伴う、選任(案)について 第4号議案 その他
第2回	○期	日	3月21日(金)
	○内	容	第1号議案 令和6年度収支補正予算書(案)について 第2号議案 令和7年事業計画書(案)について 第3号議案 令和7年度収支予算書(案)について 第4号議案 その他

令和6年度 決算書

正味財産増減計算書

令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	2,204	69	2,135
基本財産利息収入	2,204	69	2,135
指定管理収入	31,670,000	31,670,000	0
指定管理委託料収入	31,670,000	31,670,000	0
利用料金収入	4,492,880	4,728,420	△ 235,540
利用料金収入	4,492,880	4,728,420	△ 235,540
受講料	1,112,330	1,231,900	△ 119,570
受講料収入	1,112,330	1,231,900	△ 119,570
受取補助金等	0	285,000	△ 285,000
助成金	0	285,000	△ 285,000
雑収入	1,130,115	1,062,323	67,792
雑収入	1,130,115	1,062,323	67,792
経常収益計	38,407,529	38,977,712	△ 570,183
(2) 経常費用			
事業費	21,452,803	19,104,979	2,347,824
給料手当	13,610,909	11,043,681	2,567,228
臨時雇賃金	0	0	0
福利厚生費	1,875,847	1,820,010	55,837
退職金共済掛金	212,160	212,160	0
諸謝金	2,144,200	2,420,900	△ 276,700
旅費交通費	31,865	0	31,865
会議費	62,605	67,806	△ 5,201
消耗品費	115,062	127,181	△ 12,119
什器備品費	0	0	0
燃料費	0	0	0
光熱水料費	1,619,706	1,639,083	△ 19,377
修繕費	414,002	514,112	△ 100,110
印刷製本費	35,750	33,000	2,750
通信運搬費	34,557	11,270	23,287
委託料	66,000	49,500	16,500
賃借料	77,860	79,920	△ 2,060
退職給付費用	52,000	52,000	0
保険料	175,892	97,042	78,850
租税公課	904,488	912,496	△ 8,008
雑費	19,900	24,818	△ 4,918
減価償却費	0	0	0
管理費	16,410,763	18,346,712	△ 1,935,949
給料手当	8,342,170	10,194,167	△ 1,851,997
臨時雇賃金	0	0	0
福利厚生費	1,731,551	1,680,010	51,541
退職金共済掛金	195,840	195,840	0
諸謝金	230,000	295,000	△ 65,000
会議費	829	1,197	△ 368
消耗品費	106,211	117,397	△ 11,186
什器備品費	0	0	0
燃料費	0	0	0
光熱水料費	34,743	35,159	△ 416
修繕費	8,881	11,028	△ 2,147
印刷製本費	0	0	0
通信運搬費	250,595	208,301	42,294
委託料	3,848,590	3,725,810	122,780
賃借料	449,745	645,201	△ 195,456
退職給付費用	48,000	48,000	0
保険料	46,590	0	46,590
租税公課	920,112	924,704	△ 4,592
顧問料	110,000	110,000	0
雑費	25,000	92,992	△ 67,992
減価償却費	61,906	61,906	0
経常費用計	37,863,566	37,451,691	411,875
評価損益等調整前当期経常増減額	543,963	1,526,021	△ 982,058
評価損益等計	0	0	-
当期経常増減額	543,963	1,526,021	△ 982,058
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	543,963	1,526,021	△ 982,058
一般正味財産期首残高	8,933,508	7,407,487	1,526,021
一般正味財産期末残高	9,477,471	8,933,508	543,963
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	9,477,471	8,933,508	543,963

正味財産増減計算書内訳表

令和 6 年 4 月 1 日 から 令和 7 年 3 月 31 日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	内部取引控除	合計
	武道普及 奨励事業	青少年育成 指導事業	共通	小計	収1	他1	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益											
基本財産運用益	0	0	2,204	2,204	0	0	0	0	0	0	2,204
基本財産利息収入			2,204	2,204				0			2,204
指定管理収入	0	0	16,468,400	16,468,400	0	0	0	0	15,201,600	0	31,670,000
指定管理委託料収入			16,468,400	16,468,400				0	15,201,600		31,670,000
利用料金収入	1,797,152	539,146	0	2,336,298	0	0	0	0	2,156,582	0	4,492,880
利用料金収入	1,797,152	539,146		2,336,298				0	2,156,582		4,492,880
受講料	116,850	995,480	0	1,112,330	0	0	0	0	0	0	1,112,330
受講料収入	116,850	995,480		1,112,330				0			1,112,330
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	1,130,115	0	1,130,115
雑収入				0				0	1,130,115		1,130,115
経常収益計	1,914,002	1,534,626	16,470,604	19,919,232	0	0	0	0	18,488,297	0	38,407,529
(2) 経常費用											
事業費	7,504,234	13,948,569		21,452,803	0	0	0	0		0	21,452,803
給料手当	3,951,554	9,659,355		13,610,909			0	0			13,610,909
福利厚生費	288,592	1,587,255		1,875,847				0			1,875,847
退職金共済掛金	32,640	179,520		212,160				0			212,160
諸謝金	212,200	1,932,000		2,144,200				0			2,144,200
旅費交通費	31,865	0		31,865				0			31,865
会議費	30,000	32,605		62,605				0			62,605
消耗品費	17,702	97,360		115,062				0			115,062
什器備品費	0	0		0				0			0
燃料費	0	0		0				0			0
光熱水料費	1,412,900	206,806		1,619,706				0			1,619,706
修繕費	361,142	52,860		414,002				0			414,002
印刷製本費	35,750	0		35,750				0			35,750
通信運搬費	21,037	13,520		34,557				0			34,557
委託料	66,000	0		66,000				0			66,000
賃借料	59,060	18,800		77,860				0			77,860
退職給付費用	8,000	44,000		52,000				0			52,000
保険料	175,892	0		175,892				0			175,892
租税公課	780,000	124,488		904,488				0			904,488
雑費	19,900	0		19,900				0			19,900
減価償却費	0	0		0				0			0
管理費									16,410,763	0	16,410,763
給料手当									8,342,170		8,342,170
福利厚生費									1,731,551		1,731,551
退職金共済掛金									195,840		195,840
諸謝金									230,000		230,000
会議費									829		829
消耗品費									106,211		106,211
什器備品費									0		0
燃料費									0		0
光熱水料費									34,743		34,743
修繕費									8,881		8,881
通信運搬費									250,595		250,595
委託料									3,848,590		3,848,590
賃借料									449,745		449,745
退職給付費用									48,000		48,000
保険料									46,590		46,590
租税公課									920,112		920,112
顧問料									110,000		110,000
雑費									25,000		25,000
減価償却費									61,906		61,906
経常費用計	7,504,234	13,948,569	0	21,452,803	0	0	0	0	16,410,763	0	37,863,566
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 5,590,232	△ 12,413,943	16,470,604	△ 1,533,571	0	0	0	0	2,077,534	0	543,963
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 5,590,232	△ 12,413,943	16,470,604	△ 1,533,571	0	0	0	0	2,077,534	0	543,963
2. 経常外増減の部											
(1) 経常外収益											
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用											
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額				0				0			0
当期一般正味財産増減額	△ 5,590,232	△ 12,413,943	16,470,604	△ 1,533,571	0	0	0	0	2,077,534	0	543,963
一般正味財産期首残高	△ 29,956,229	△ 62,685,158	95,388,395	2,747,008				0	6,186,500		8,933,508
一般正味財産期末残高	△ 35,546,461	△ 75,099,101	111,858,999	1,213,437	0	0	0	0	8,264,034	0	9,477,471
II 指定正味財産増減の部											
一般正味財産への振替額				0				0			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高				0				0			0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 35,546,461	△ 75,099,101	111,858,999	1,213,437	0	0	0	0	8,264,034	0	9,477,471

財 産 目 録

令和7年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金	法人事務局金庫 肥後銀行県庁支店	小口現金	35,924
	普通預金		公益目的事業会計及び法人事業会	7,449,971
				7,485,895
	未収金		飲料自動販売機手数料等	6,209
	前払費用		財物保険等	119,806
流動資産合計				7,611,910
(固定資産)				
基本財産	定期預金	肥後銀行県庁支店	公益目的保有財産	3,500,000
特定資産	退職給付引当預金	肥後銀行県庁支店	退職給付に備えるため	6,823,950
		小計		6,823,950
その他固定資産	器具備品	事務机他 計25個	公益・管理部門で使用している	117,001
固定資産合計				10,440,951
資産合計				18,052,861
(流動負債)				
	未払金	肥後銀行県庁支店	主に、未払消費税等	1,614,469
	預り金	肥後銀行県庁支店	主に、社会保険料等	136,971
流動負債合計				1,751,440
(固定負債)				
	退職給付引当金	肥後銀行県庁支店	退職給付に備えるため	6,823,950
固定負債合計				6,823,950
負債合計				8,575,390
正味財産				9,477,471

貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位:円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	7,485,895	7,402,527	83,368
小口現金	35,924	95,382	▲ 59,458
普通預金	7,449,971	7,307,145	142,826
未収金	6,209	14,357	▲ 8,148
前払費用	119,806	220,718	▲ 100,912
流動資産合計	7,611,910	7,637,602	▲ 25,692
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,500,000	3,500,000	0
基本財産合計	3,500,000	3,500,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当預金	6,823,950	6,723,950	100,000
器具備品	117,001	178,907	▲ 61,906
特定資産合計	6,940,951	6,902,857	38,094
(3) その他固定資産			
固定資産合計	10,440,951	10,402,857	38,094
資産の部合計	18,052,861	18,040,459	12,402
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,614,469	2,039,131	▲ 424,662
預り金	136,971	343,870	▲ 206,899
源泉所得税	5,148	6,197	▲ 1,049
社会保険料等	131,823	337,673	▲ 205,850
スポーツ安全保険料	0	0	0
流動負債合計	1,751,440	2,383,001	▲ 631,561
2 固定負債			
退職給付引当金	6,823,950	6,723,950	100,000
固定負債合計	6,823,950	6,723,950	100,000
負債の部合計	8,575,390	9,106,951	▲ 531,561
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
2 一般正味財産	9,477,471	8,933,508	543,963
(うち基本財産への充当額)	(3,500,000)	(3,500,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(117,001)	(178,907)	(61,906)
正味財産の部合計	9,477,471	8,933,508	543,963
負債及び正味財産合計	18,052,861	18,040,459	12,402

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	3,500,000	0	0	3,500,000
	基本財産計	3,500,000	0	0	3,500,000
特定資産	退職給付引当預金	6,723,950	100,000	0	6,823,950
	器具備品	178,907	0	61,906	117,001
	特定資産計	6,902,857	100,000	61,906	6,940,951

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	6,723,950	100,000	0	0	6,823,950

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし

(3) 固定資産の減価償却の方法

固定資産(器具備品)の減価償却は、定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金については、職員の期末における退職給与の自己都合支給額に相当する金額を簡便法にて計上して

(5) 消費税等の会計処理

税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

該当なし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,500,000	0	0	3,500,000
小 計	3,500,000	0	0	3,500,000
特定資産				
退職給付引当預金	6,723,950	100,000	0	6,823,950
器具備品	178,907	0	61,906	117,001
小 計	6,902,857	100,000	61,906	6,940,951
合 計	10,402,857	100,000	61,906	10,440,951

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	3,500,000	(0)	(3,500,000)	(0)
小 計	3,500,000	(0)	(3,500,000)	(0)
特定資産				
退職給付引当預金	6,823,950	-	-	(6,823,950)
器具備品	117,001	(0)	(117,001)	(0)
小 計	6,940,951	(0)	(117,001)	(6,823,950)
合 計	10,440,951	(0)	(3,617,001)	(6,823,950)

6. 担保に供している資産

該当なし

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
器具備品	12,846,425	12,729,424	117,001
合 計	12,846,425	12,729,424	117,001

8. 保証債務等の偶発債務

該当なし

9. 関連当事者との取引の内容

該当なし

10. 重要な後発事象

該当なし

11. その他

該当なし

令和 7 年 度

事 業 計 画
に 関 す る 書 類

令和7年度 公益財団法人熊本県武道振興会事業計画書

1 武道普及奨励に必要な事業

武道普及の推進を図るため講習会及び稽古会、教室活動並びに演武会を開催する。

また、個人稽古及び大会等のため施設を貸与することにより利用者等の心身の健全な発達に寄与することを目的として以下の事業を実施する。

(1) 各武道講習会（研修会）

ア 日本武道館との共催事業における各武道講習会（研修会）

①熊本県（熊本市）地域社会少林寺拳法指導者研修会

○目 的 熊本県の少林寺拳法指導者の資質向上のため専門的知識と技術指導の習得を図り、地域社会における少林寺拳法の普及振興を目的とする。
なお、ホームページへの掲載、要項配布等による募集を行い、受講料は無料とする。

○期 日 9月27日（土）・28（日）

○会 場 熊本武道館

○内 容 指導法、実技等、AED講習

イ 県内武道団体との共催事業における各武道講習会（研修会）

①各武道講習会（研修会）

○目 的 熊本県の各武道指導者の資質向上のため、講師を各武道連盟等から人選を行い形、指導法、審判法等の専門的知識と技術指導を行うことで、地域社会における各武道の普及振興を図ることを目的とする。
なお、ホームページへの掲載、要項配布等による周知を図り、受講料は無料とする。

①－1 合気道講習会

○期 日 5月18日（日）

○会 場 熊本武道館

○内 容 合気道の形・指導法等

①－2 なぎなた前期講習会

○期 日 6月7日（土）

○会 場 熊本武道館

○内 容 なぎなたの形・実技等

①－３（柔道）少年審判講習会

○期 日 １１月１日（土）

○会 場 熊本武道館

○内 容 審判法・指導法等

（２）武道稽古会（柔道、剣道、空手道、なぎなた等）

柔道、剣道、空手道、なぎなた等の経験者又は、関心のある方が参加できる武道稽古会（実技練習会）を実施することで、利用者の心身の健康維持や自己修練、研鑽等を図ることを目的とする。

なお、ホームページへの掲載による周知を図り、利用者から熊本武道館条例で定める個人利用料金を収受する。

○期 日 ４月１日～３月３１日（毎週火曜～金曜）

（稽古納め会）１２月２８日

○内 容 武道愛好者による稽古会

（３）施設の貸与

個人及び武道団体（柔道、剣道、空手道、なぎなた、銃剣道、少林寺拳法、合気道日本拳法）及びその他の団体（警察、自衛隊、古武道他）に施設を提供することで、利用者の心身の健康維持及び普及振興、競技力向上を図ることを目的とする。

なお、ホームページへの掲載による周知を図り、利用者から熊本武道館条例で定める個人並びに団体利用料金を収受する。

※別紙、令和７年度熊本武道館年間行事一覧のとおり

（４）なぎなた女性教室

１８歳以上の女性を対象になぎなたの礼法及び基本動作から個々のレベルに応じた指導を行い、教室生の心身の健康維持及び普及振興を図ることを目的とする。

なお、ホームページへの掲載、熊本市公式ＬＩＮＥでの配信による募集を行う。

○期 日 ４月１日～３月３１日（毎週火・金）

（５）第５０回熊本県武道祭

尚武の国にふさわしい武道祭を開催し、県内の武道１０団体による代表的な形の演武を披露する。

また、武道未経験者にも『見る武道』として楽しめる機会を提供し、日本の伝統文化である武道の価値を広めるとともに、興味や関心を高めることで、その普及振興を図ることを目的とする。

なお、ホームページへの掲載、熊本市公式ＬＩＮＥ、熊日電子版での配信及び県有施設等

へのチラシ配布等による周知を図り、観覧者は無料とする。

事後、YouTube（動画配信サービス）で、武道祭の演武動画を配信する。

○期 日 11月8日（土）13時開会

○会 場 剣道場

○内 容 柔道、剣道、空手道、なぎなた、銃剣道、合気道、少林寺拳法、弓道、相撲、日本拳法の10団体による代表的な形の演武を行う。

（6）AED心肺蘇生法及び救急処置法・医科学講習会

救急指導員を講師に、参加者の指導中において心疾患に伴う、突然の意識障害や呼吸停止、心停止に陥った傷病者に救命手当てである一時救急処置を迅速かつ、適切に施す知識や技能の習得等を図ることを目的とする。

なお、熊本県少林寺拳法連盟を通じて周知を図り、受講料は無料とする。

○期 日 9月28日（日）（熊本県（熊本市）地域社会少林寺拳法指導者研修会時に開催）

○内 容 応急処置並びに心肺蘇生法実技及び除細動器講習

2 青少年育成指導に必要な事業

青少年の健全育成を図るために教室事業等を開催する。教室活動を通じて、たくましい心と豊かな人間性を育み、社会に貢献できる人間となるための人格形成を図ることを目的とする。

(1) 少年武道教室

小学生から中学生を対象に年間を通して柔道教室、剣道教室、空手道教室、なぎなた教室を行い、教室生の心身の健やかな成長及び普及振興を図ることを目的とする。

なお、ホームページへの掲載、熊本市公式LINEでの配信及び周辺小学校へのチラシ配布による募集を行う。

○期 日 4月1日～3月31日
柔道・空手道（毎週火曜日～木曜日）
剣道・なぎなた（毎週火曜日・木曜日・金曜日）
（暑中稽古） 7月29日（火）～8月1日（金）4日間
（稽古収め） 12月23日（火）
（寒稽古） 1月7日（水）～9日（金）3日間
（鏡開き式） 1月12日〔月（祝）〕

(2) 書道教室

小学生以上を対象に書道文化に関心や理解を深め、教室生の心身の健やかな成長及び普及振興を図ることを目的とする。

なお、ホームページ掲載、熊本市公式LINEでの配信による募集を行う。

○期 日 5月～3月 計20回（土曜日開催）
○会 場 第2会議室

(3) 幼少年武道1日体験教室

熊本県の「県民スポーツの日」との共催として就学前児童及び小学生を対象に柔道、剣道、空手道、なぎなた等の「特性」を紹介し、武道の礼儀及び初歩的動作等の体験を行うことで興味や関心を高め、参加者の心身の健やかな成長及び普及振興を図ることを目的とする。

なお、少年武道教室講師又は武道団体から推薦された講師で行い、ホームページへの掲載、熊本市公式LINEでの配信による募集を行う。受講料は無料とする。

○期 日 10月13日〔月（祝）〕
○会 場 剣道場・柔道場

3 施設管理運営について

- (1) 防火訓練 5月と12月の2回実施
- (2) 熊本市震災対処実働訓練（熊本武道館避難所運営委員会による訓練）
 - （第一部） 4月中
 - （第二部） 11月9日（日）
- (3) 理事会 5月9日（金）
 3月上旬
- (4) 評議員会 5月23日（金）
 3月下旬

4 令和7年度 資金調達及び設備投資の見込みについて

- (1) 資金調達の見込みについて
当期中における借入等の資金調達予定の見込みは無い。
- (2) 設備投資の見込みについて
当期中における重要な設備投資予定の見込みは無い。

令和7年度 熊本武道館年間行事一覧

月	日	曜日	行事名	月	日	曜日	行事名
4	6	日	柔道一級試験	9	21	日	居合道伝達講習会
	12	土	なぎなた高校合同練習会		27・28	土・日	熊本県地域社会少林寺拳法指導者研修会
	20	日	剣道四・五段位及び再審査会	10	4	土	柔道一級試験
	20	日	少林寺拳法研修会		5	日	居合道五段以下審査会
	26	土	県下学生柔道優勝大会		11・12	土・日	第26回日本拳法熊本大会
	27	日	杖道春季講習会		11・12	土・日	なぎなた後期講習会
5	3	土(祝)	なぎなた高校合同練習会		13	月(祝)	県民スポーツの日「ふれあいスポーツ」
	10	土	春季柔道昇段審査・県柔道審判講習会		25	土	学柔連争奪柔道優勝大会
	11	日	剣道国民スポーツ大会県予選会 兼 全日本都道府県対抗女子優勝大会県予選会		25	土	県下高等学校新人大会 少林寺拳法競技
	17	土	第37回くまもとねりんピック2025 剣道大会		26	日	少林寺拳法研修会
	18	日	合気道講習会		26	日	スポーツ庁委託事業 令和の日本型学校体育 構築支援事業 授業協力者養成講習会
	18	日	少林寺拳法研修会	11	1	土	秋季柔道昇段審査・少年審判講習会
6	1	日	県高校総体 少林寺拳法競技		8	土	熊本県武道祭
	7・8	土・日	なぎなた前期講習会		9	日	熊本市柔道協会長杯小中学生錬成大会
	8	日	柔道国民スポーツ大会選手候補者選考会		16	日	杖道伝達講習会
	14	土	銃剣道国民スポーツ大会選手選考会		22	土	柔道公認指導者B養成講習会
	15	日	少林寺拳法研修会		23	日(祝)	柔道公認指導者B・C養成講習会
	15	日	居合道段別優勝大会		24	月(祝)	空手道指導技術向上研修会
	22	日	杖道合同稽古会		29	土	柔道公認指導者B・C養成講習会
7	5	土	柔道一級試験	12	30	日	合気道講習会
	5	土	なぎなた国民スポーツ大会予選会		6	土	柔道大学生特別昇段試験
	21	月(祝)	杖道県大会		7	日	剣道四・五段位及び再審査会
	27	日	第1回熊空連昇級昇段審査会	1	21	日	少林寺拳法研修会
8	2	土	夏季柔道昇段審査		10	土	柔道一級試験
	3	日	杖道夏季五段以下審査会		1	日	合気道演武会
	6～8	水～金	熊本市剣道連盟 夏季講習会		7	土	冬季柔道昇段審査
	16	土	なぎなた国民スポーツ大会強化練習会		8	日	九州柔道選手権大会 県予選会
	24	日	熊本市小中学生柔道錬成大会		14	土	なぎなた高校合同練習会
	30	土	南九州柔道形講習会		23	月(祝)	第2回空手道昇級昇段審査会
	31	日	夏季柔道指導者講習会	3	1	日	杖道冬季五段以下審査会
9	6	土	なぎなた国民スポーツ大会強化練習会		8	日	少林寺拳法研修会
	7	日	少林寺拳法研修会		15	日	熊本県古武道演武大会
	13・14	土・日	県民体育祭 柔道競技		22	日	居合道講習会
	20	土	なぎなた国民スポーツ大会強化練習会				

令和7年度収支予算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日

勘 定 科 目	当初予算額	前年度予算額	増 減
I 事業活動収支の部			
1 事業活動収入			
(1) 基本財産運用収入			
基本財産利息収入	1,000	1,000	0
(2) 指定管理等収入			
指定管理委託料収入	31,670,000	31,670,000	0
利用料金収入	4,800,000	4,675,000	125,000
(3) 受講料収入			
受講料収入	1,200,000	1,800,000	▲ 600,000
(4) 雑収益			
雑収入	1,080,000	1,050,000	30,000
事業活動収入計	38,751,000	39,196,000	▲ 445,000
2 事業活動支出			
(1) 事業費支出			
給料手当支出	12,614,000	10,962,000	1,652,000
福利厚生費支出	2,186,000	1,825,000	361,000
退職金共済掛金支出	254,000	213,000	41,000
諸謝金支出	1,876,000	2,530,000	▲ 654,000
旅費交通費支出	250,000	238,000	12,000
会議費支出	71,000	65,000	6,000
消耗品費支出	186,000	156,000	30,000
什器備品費支出	6,000	5,000	1,000
燃料費支出	0	12,000	▲ 12,000
光熱水料費支出	1,586,000	1,308,000	278,000
修繕費支出	1,830,000	1,830,000	0
印刷製本費支出	35,000	50,000	▲ 15,000
通信運搬費支出	50,000	78,000	▲ 28,000
委託料支出	66,000	50,000	16,000
賃借料支出	100,000	100,000	0
退職給付費用支出	62,000	52,000	10,000
保険料支出	178,000	172,000	6,000
租税公課支出	1,014,000	1,014,000	0
雑支出	40,000	40,000	0

(2) 管理費支出			
給料手当支出	8,194,000	10,127,000	▲ 1,933,000
福利厚生費支出	1,340,000	1,685,000	▲ 345,000
退職金共済掛金支出	155,000	196,000	▲ 41,000
諸謝金支出	380,000	430,000	▲ 50,000
会議費支出	10,000	10,000	0
消耗品費支出	114,000	144,000	▲ 30,000
什器備品費支出	4,000	5,000	▲ 1,000
燃料費支出	12,000	8,000	4,000
光熱水料費支出	34,000	28,000	6,000
修繕費支出	40,000	40,000	0
通信運搬費支出	260,000	260,000	0
委託料支出	3,670,000	3,827,000	▲ 157,000
賃借料支出	895,000	461,000	434,000
退職給付費用支出	38,000	48,000	▲ 10,000
保険料支出	82,000	90,000	▲ 8,000
租税公課支出	936,000	937,000	▲ 1,000
顧問料支出	110,000	110,000	0
雑支出	73,000	90,000	▲ 17,000
事業活動支出計	38,751,000	39,196,000	▲ 445,000
事業活動収支差額	0	0	0
Ⅱ 投資活動収支の部			
1 投資活動収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
2 投資活動支出	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額			
Ⅲ 財務活動収支の部			
1 財務活動収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
2 財務活動支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額			
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	5,254,000	5,254,000	0
次期繰越収支差額	5,254,000	5,254,000	0

収支予算内訳表

令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	内部取引控除	合計
	武進普及 奨励事業	青少年育成 指導事業	共通	小計	収1	他1	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益											
基本財産運用益	0	0	1,000	1,000	0	0	0	0	0	0	1,000
基本財産利息収入			1,000	1,000				0			1,000
指定管理収入	0	0	18,611,000	18,611,000	0	0	0	0	13,059,000	0	31,670,000
指定管理委託料収入			18,611,000	18,611,000				0	13,059,000		31,670,000
利用料金収入	2,101,000	491,000	0	2,592,000	0	0	0	0	2,208,000	0	4,800,000
利用料金収入	2,101,000	491,000		2,592,000				0	2,208,000		4,800,000
受講料	171,000	1,029,000	0	1,200,000	0	0	0	0	0	0	1,200,000
受講料収入	171,000	1,029,000		1,200,000				0			1,200,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	1,080,000	0	1,080,000
雑収入				0				0	1,080,000		1,080,000
経常収益計	2,272,000	1,520,000	18,612,000	22,404,000	0	0	0	0	16,347,000	0	38,751,000
(2) 経常費用											
事業費	9,228,000	13,176,000		22,404,000	0	0	0	0		0	22,404,000
給料手当	3,881,000	8,733,000		12,614,000				0			12,614,000
福利厚生費	635,000	1,551,000		2,186,000				0			2,186,000
退職金共済掛金	74,000	180,000		254,000				0			254,000
諸謝金	219,000	1,657,000		1,876,000				0			1,876,000
旅費交通費	250,000	0		250,000				0			250,000
会議費	36,000	35,000		71,000				0			71,000
消耗品費	54,000	132,000		186,000				0			186,000
什器備品費	2,000	4,000		6,000				0			6,000
光熱水料費	1,346,000	240,000		1,586,000				0			1,586,000
修繕費	1,553,000	277,000		1,830,000				0			1,830,000
印刷製本費	35,000	0		35,000				0			35,000
通信運搬費	12,000	38,000		50,000				0			50,000
委託料	66,000	0		66,000				0			66,000
賃借料	80,000	20,000		100,000				0			100,000
退職給付費用	18,000	44,000		62,000				0			62,000
保険料	167,000	11,000		178,000				0			178,000
租税公課	780,000	234,000		1,014,000				0			1,014,000
雑費	20,000	20,000		40,000				0			40,000
減価償却費	0	0		0				0			0
管理費									16,409,000	0	16,409,000
給料手当									8,194,000		8,194,000
福利厚生費									1,340,000		1,340,000
退職金共済掛金									155,000		155,000
諸謝金									380,000		380,000
会議費									10,000		10,000
消耗品費									114,000		114,000
什器備品費									4,000		4,000
燃料費									12,000		12,000
光熱水料費									34,000		34,000
修繕費									40,000		40,000
通信運搬費									260,000		260,000
委託料									3,670,000		3,670,000
賃借料									895,000		895,000
退職給付費用									38,000		38,000
保険料									82,000		82,000
租税公課									936,000		936,000
顧問料									110,000		110,000
雑費									73,000		73,000
減価償却費									62,000		62,000
経常費用計	9,228,000	13,176,000	0	22,404,000	0	0	0	0	16,409,000	0	38,813,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 6,956,000	△ 11,656,000	18,612,000	0	0	0	0	0	△ 62,000	0	△ 62,000
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 6,956,000	△ 11,656,000	18,612,000	0	0	0	0	0	△ 62,000	0	△ 62,000
2. 経常外増減の部											
(1) 経常外収益											
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用											
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額				0				0			0
当期一般正味財産増減額	△ 6,956,000	△ 11,656,000	18,612,000	0	0	0	0	0	△ 62,000	0	△ 62,000
一般正味財産期首残高	△ 36,212,000	△ 74,910,000	111,858,000	736,000				0	5,775,000		6,511,000
一般正味財産期末残高	△ 43,168,000	△ 86,566,000	130,470,000	736,000	0	0	0	0	5,713,000	0	6,449,000
II 指定正味財産増減の部											
一般正味財産への振替額				0				0			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高				0				0			0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 43,168,000	△ 86,566,000	130,470,000	736,000	0	0	0	0	5,713,000	0	6,449,000